

高鴨神社 この地方の豪族鴨氏の氏神社。京都の賀茂上社もここが本家に当るそうです。境内はうっそうと茂る老杉に囲まれ、時を忘れてしまいそうな静けさ。重文の本殿は松皮ぶきの室町時代の建物。春は宮司さんが手塩にかけて育てたサクラソウが見もの。

高天ガ原 金剛山中腹、橋本院ふきん水田地帯一帯の高原平地。人里とも街道とも隔離された状況が高天原伝承地にふさわしい風情をかもしています。遠く大台高峰連山を臨み、その昔、役の行者が大峰山へ橋を掛けようとしたという展望名所でもあり、正に別天地。

高天彦神社 豪族葛城氏の祖神を祀り、背後の美しい円錐形の山がご神体。参道をおおう天をつく老杉は神話の時代をほうふつ。近くに、鶯宿梅、蜘蛛窟の史跡。

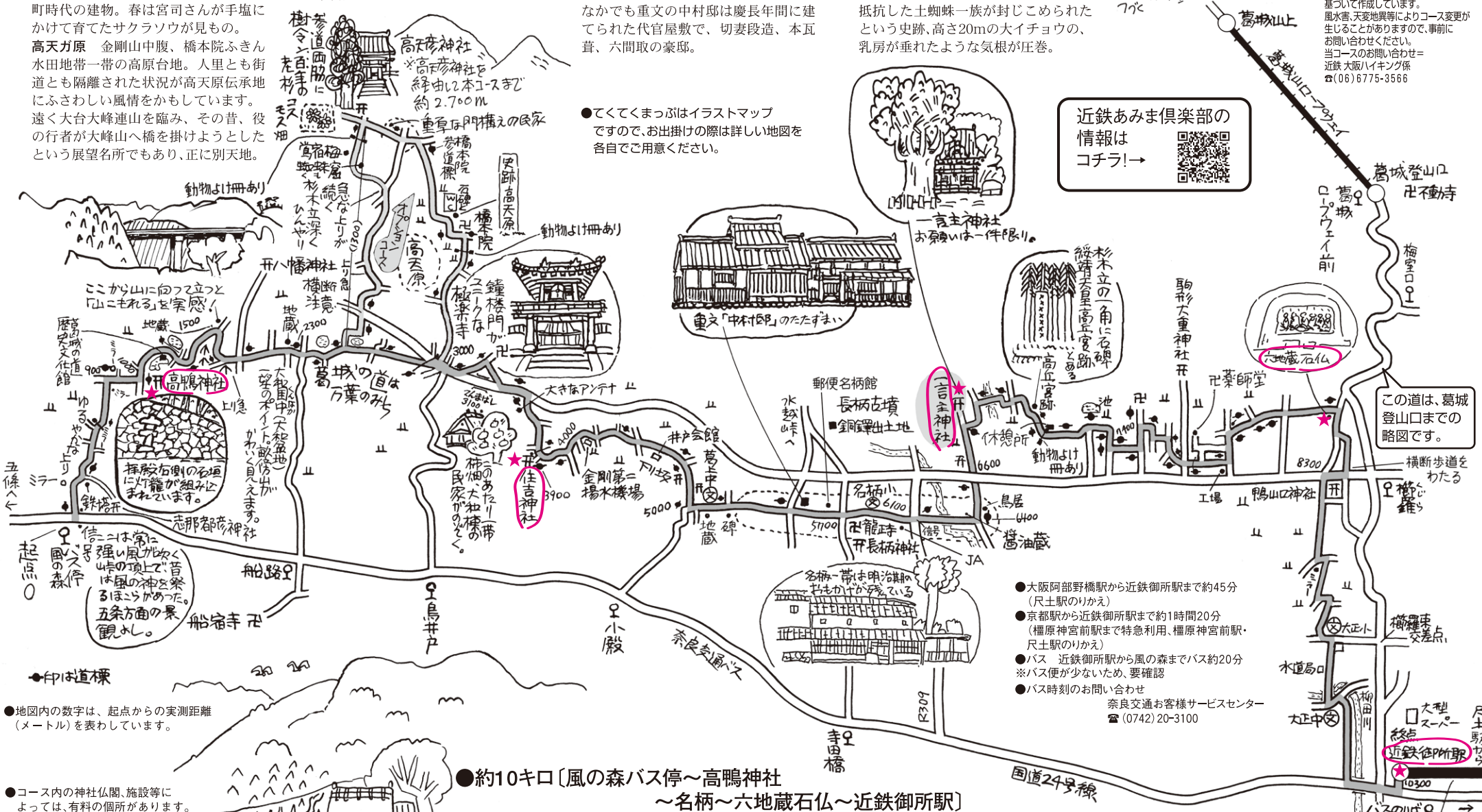
名柄 南北の旧高野街道と東西の水越街道の交差点として開け、古い民家が軒を連ねています。大和棟の切りたった屋根、ひなびた格子、際だつ白い壁など、さながら「大和の民家」展。なかでも重文の中村邸は慶長年間に建てられた代官屋敷で、切妻段造、本瓦葺、六間取の豪邸。

一言主神社 葛城の大神、一言主神は願いごとをひとことだけ聞いてくれるという神。里の人は「いちごんじさん」と呼びます。雄略天皇と争った伝説があり、境内にある蜘蛛塚も大和王権に抵抗した土蜘蛛一族が封じこめられたという史跡、高さ20mの大イチョウの、乳房が垂れたような気根が圧巻。

このコース地図は2019年8月調査に基づいて作成しています。
風水害、天変地異等によりコース変更が生じることがありますので、事前にお問い合わせください。
当コースのお問い合わせ＝
近鉄 大阪ハイキング係
☎(06) 6775-3566

●てくてくまっぴはイラストマップです。お出掛けの際は詳しい地図を各自でご用意ください。

近鉄あみま倶楽部の情報は
コチラ！→



●約10キロ〔風の森バス停～高鴨神社
～名柄～六地藏石仏～近鉄御所駅〕

葛城の道コース

きれいな思い出、きれいな自然
ゴミやアキ缶は、持ち帰りましょう

ハイキングのエチケット

*ゴミはまとめて持ち帰りましょう。
*山火事防止のためタバコに注意しましょう。
*大切な自然です。植物の採集はつつしましましょう。

★は近鉄あみま倶楽部アプリのチェックポイントです。

企画・発行＝近畿日本鉄道(株)
制作・印刷＝(株)アド近鉄
イラストマップ＝シ・アトリエ 瀬川俊朗
※無断転写禁ず。

近鉄